

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄返還協定調印式(3) (ロジスティックス、警備、プレス、写真)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43566

調印式之次第

官房総務参事官
官房書記官
首席事務官
北米第一課長

特別
法令班

大臣秘書

会班

北米第一課

阿部参事より(念のためとして)

6月17日(木) 午後8時30分より

臨時閣議が開催される

こととなり

沖縄返還に伴う普簡の交換・署名が行われる

旨連絡いたします。

幸努バブルにより、大臣室にも

通報ありたこと付言あり。

米高五、半多(別送)

秘
禁期限

調印式

昭和四六、六、一七
外務省

一日時

昭和四十六年六月十七日(木)
二十一時(日本時間)より約四十分間

一場所

總理官邸大広間

出席者

- (一) 日本側(出席者席次、別添2)
- (イ) 佐藤総理、愛知外務大臣(調印者)、閣僚全員
- (ロ) 木村、小池、湊、栗山各副長官
- (ハ) 外務省
大臣、竹内政務次官、森事務次官、高瀬大使、東郷大使
(前アメリカ局長)、吉野アメリカ局長、井川条約局長、
中島条約課長、千葉北米第一課長(進行係)

- (ニ) その他省庁、総理秘書官
岡部対策庁長官、新井法制局第三部長、翁首席参事官、総
理秘書官四名
- (ホ) 沖繩
星立法院議長、平田首席判事、瀬長復原道備参顧問代理

(二) アメリカ側

(別添3参照)

(三) 式場配置図

(別添4参照)

一式次第

(別添/参照)

進行係 千葉北米第一課長
(なお、進行係は、米側に対しては呼びかけないので、
第三者話法を用いる。)

式次第

一 着席

(一) 九時

総理、官房長官、愛知大臣並びにマイヤー大使以外の出席者（日米双方）は、八時五十五分各控室より式場へ向い、九時までに着席。

(二) 九時四分五十秒

総理、官房長官、愛知大臣並びにマイヤー大使は九時四分三十秒に入場し、九時四分五十秒までに着席。

総理は総理席、官房長官及び愛知大臣は閣僚席、またマイヤー大使は米側席前列の大使席に着席。

二 写真撮影

(九時五分より九時七分三十秒まで)二分三十秒間)

別添 /

三 国歌吹奏

(九時七分三十秒から九時九分五十五秒まで)二分二十五秒)

(進行係)「ただ今より沖繩返還協定の調印式が開始されます。国歌吹奏を行いますので、御起立願います。」

(両国歌吹奏)

(君が代、米国歌の順。それぞれ四十五秒、一分十八秒。)

(進行係)「御着席願います。」

四 ロジャース長官及び愛知大臣による開会の挨拶

(九時十分より九時十七分まで)各三分三十秒、計七分)

(注：米国内ではこれよりテレビ放映開始の予定)

○九時十分より九時十三分三十秒まで)三分三十秒

(進行係)「調印に先立ち、ロジャース國務長官及び愛知外務大臣より御挨拶がございます。」

(ロジャーズ長官)「スピーチ台へ。同時通訳。」

「.....」

.....

○九時十三分三十秒より九時十七分まで一分三十秒

(進行係)「外務大臣どうぞ」

(愛知大臣)「閣僚席より日本側スピーチ台へ。同時通訳。」

「.....」

.....

(終了後閣僚席へもどる。)

五 協定調印

(九時十七分より九時十八分三十秒まで一分三十秒)

(進行係)「日本側愛知外務大臣、米側ロジャーズ國務長官により協

定へそれぞれ署名が行なわれます。」

(愛知大臣及びマイヤー大使は、それぞれ閣僚席並びに大使席より調印台へ移る。)

(愛知大臣、ロジャーズ長官、協定へそれぞれ署名する。)

六 佐藤総理挨拶(同時通訳)

(九時十八分三十秒より九時二十二分三十秒まで四分)

(進行係)「調印は無事終了いたしました。引き続き佐藤内閣総理大臣

の御挨拶がございます。」

(佐藤総理)「日本側スピーチ台へ。同時通訳。」

「.....」

.....

七 ニクソン大統領挨拶(未定。同時通訳)

(九時二十二分三十秒より九時二十四分^{五分}まで二分)

(進行係)「ここでニクソン大統領の御挨拶がございます。」

(ニクソン大統領)「.....」

ハ 愛知大臣、マイヤー大使によるその他の文書署名

(九時二十四分三十秒より九時三十二分三十秒まで)八分)

(進行係)「引き続きその他の関連文書への署名が愛知大臣とマイヤー大使の間で行なわれます。」

(愛知大臣、マイヤー大使署名する。)

九 愛知大臣及びマイヤー大使スピーチ

(九時三十二分三十秒より九時三十三分三十秒まで)一分)

(進行係)「これにて沖縄返還に関する日米間の合意文書の調印はすべて終了いたしました。これより愛知外務大臣、マイヤー大使より一言ずつ御挨拶がございます。」

(愛知大臣) (愛知大臣は調印台より日本側スピーチ台へ。同時通訳)

「.....」

(終了後閣僚席へ。)

(九時三十三分三十秒より九時三十七分三十秒まで)四分)

(マイヤー大使) (マイヤー大使は調印台から米側スピーチ台へ。)

同時通訳。式場では日本語訳テキスト配布。)

「.....」

(終了後米側席前列の大使席へ。)

一〇 乾杯 (佐藤総理の音頭) (総理は総理席で御起立の上発声。)

同時通訳)

(九時三十七分三十秒より九時三十九分三十秒まで)二分)

(進行係)「佐藤総理の御発声により乾杯が行なわれます。」

(この間出席者全員にシャムペンダラス配る。全員起立。)

(佐藤総理)「・・・・・・・・・・・・・・・・・・」

(乾杯する。)

(進行係)「以上をもちまして調印式は終了いたしました。皆様の御協力に感謝いたします。」

別添 2

(日本側出席者)

- | | |
|-----------|----------------|
| ○ 総 理 | ○ 星 立法院議長 |
| (閣僚席) | ○ 平田首席判事 |
| | ○ 瀬長復平準備主任顧問代理 |
| | (第 2 列) |
| 1. 外務大臣 | 19. 木村副長官 |
| 2. 官房長官 | 20. 小池 " |
| 3. 総務長官 | 21. 湊 " |
| 4. 法務大臣 | 22. 栗山 " |
| 5. 大蔵大臣 | 23. 竹内外務政務次官 |
| 6. 文部大臣 | 24. 森外務事務次官 |
| 7. 厚生大臣 | 25. 岡部対策庁長官 |
| 8. 農林大臣 | 26. 高瀬大使 |
| 9. 通産大臣 | 27. 東郷大使 |
| 10. 運輸大臣 | 28. 吉野アメリカ局長 |
| 11. 郵政大臣 | 29. 井川条約局長 |
| 12. 労働大臣 | 30. 新井法制局 3 部長 |
| 13. 建設大臣 | 31. 翁首席参事官 |
| 14. 行管長官 | 32. 中島条約課長 |
| 15. 防衛長官 | 33. 総理秘書官 |
| 16. 経企長官 | 34. " |
| 17. 科技長官 | 35. " |
| 18. 法制局長官 | 36. " |
| | 37. " |

(進行係 千葉北米第一課長)

別添 3

米側出席者リスト

46. 6. 17. 現在

⑤ 米側出席者 (前列着席者 序列)

1. Ambassador Armin H. Meyer
2. Minister Richard L. Sneider
3. Lieutenant General James P. Lampert, United States Army
4. Lieutenant General G. M. Graham, United States Air Force
5. Mr. Alan Carter, Minister-Counselor for Public Affairs,
6. Vice Admiral Walter L. Curtis, United States Navy
7. Major General Richard M. Lee, United States Army
8. Mr. Howard Meyers, Political/Military Counselor
9. Mr. William C. Sherman, Political Counselor
10. Mr. Peter W. Lande, Economic Counselor

⑤ 米側その他出席者 (後列. 順不同)

- 在京米大使館
 - Mr. Charles A. Schmitz, Legal Adviser
 - Mr. W. Lawrence Dutton, Jr., First Secretary
 - Mr. James J. Wickel, Special Assistant
 - Mr. Dalton V. Killion, Second Secretary
 - Mr. Thomas Parker, Jr., Second Secretary
 - Mr. David I. Hitchcock, First Secretary
- 沖縄返還交渉軍事顧問団

Colonel C. Griffin Moody, United States Marine Corps
 Captain Robert J. Harlow, United States Navy

○ 在日米軍

Colonel Charles S. Townshend, United States Air Force

○ 沖縄

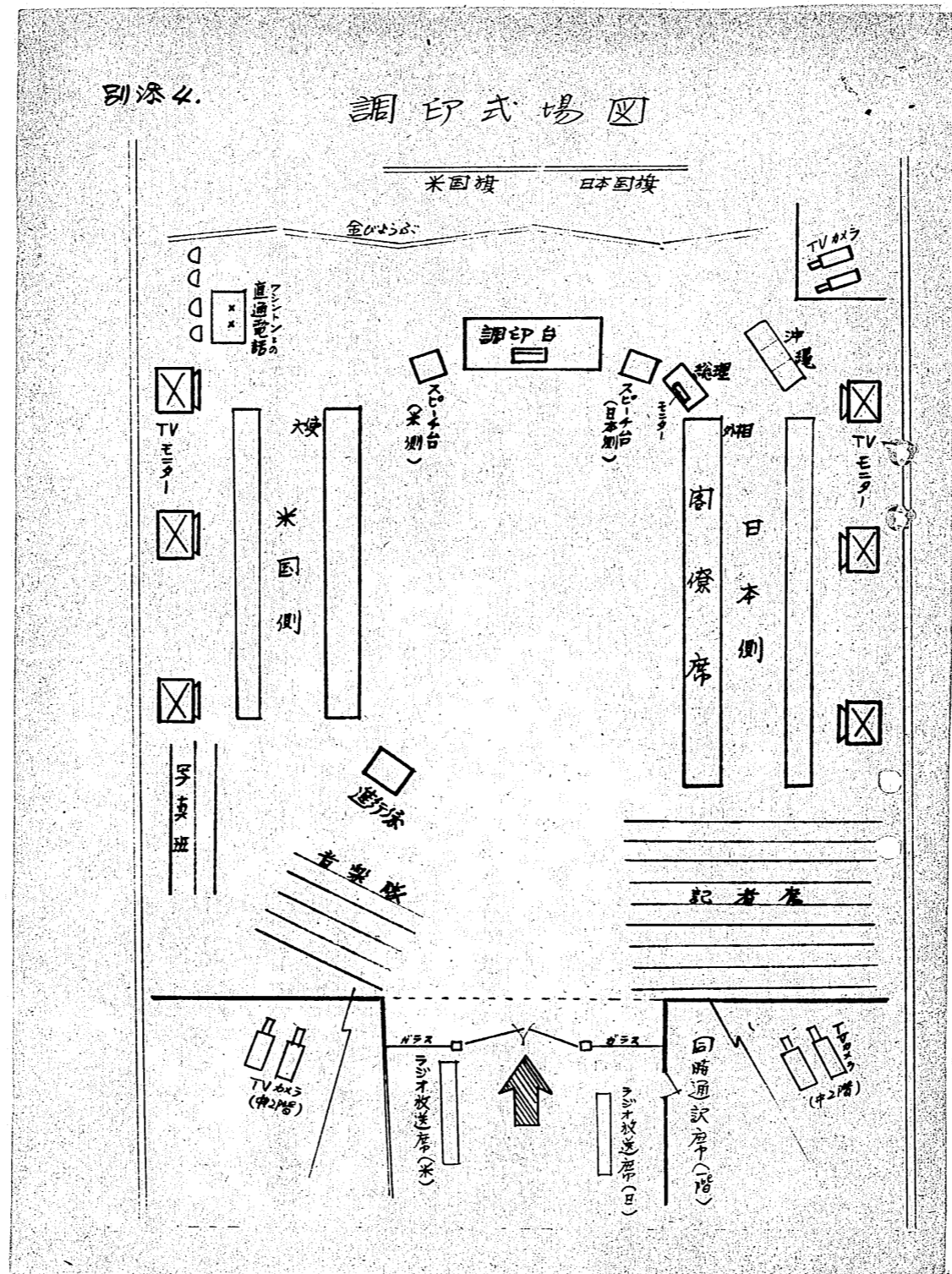
Colonel John A. Meads, Jr., United States Army

○ 國務省

Mr. Charles Bevans, State Department

別添4.

調印式場図



進行係メモ

午後九時七分三〇秒

ただ今より沖繩返還協定の調印式が開
始されます。国歌吹奏を行いますので、
御起立願います。

(吹奏)

午後九時九分五五秒

御着席願います。
調印に先立ち、ロジャーズ國務長官
及び愛知外務大臣より御挨拶がござ
います。

2

午後九時一三分三〇秒

外務大臣どうぞ。

3

○
○

○
○

午後九時一七分

日本側愛知外務大臣、アメリカ側ロジャ
ーズ国務長官により協定へそれぞれ署名
が行なわれます。

4

○
○

○
○

午後九時一八分三〇秒

調印は無事終了いたしました。
引続き佐藤内閣総理大臣の御挨拶が
ございます。

5

○

○

○

○

午後九時二二分三〇秒

ここでニクソン大統領の御挨拶が
ございます。

6

○

○

○

○

午後九時二四分三〇秒

引続きその他の関連文書への署名が
愛知外務大臣とマイヤー大使との間で
行なわれます。

7

○ ○ ○ ○ ○ ○

午後九時三二分三〇秒

これにて沖繩返還に関する日米間の合
意文書の調印はすべて終了いたしました。
これより愛知外務大臣、マイヤー大使よ
り一言ずつ御挨拶がございます。

8

○ ○ ○ ○ ○ ○

午後九時三十七分三〇秒

(シャンパン配り)

9

○
○

○
○

午後九時三十九分

佐藤総理大臣の御発声により乾杯が行なわれます。

(乾杯)

以上をもちまして調印式は終了いたしました。皆様の御協力に感謝いたします。

10

○
○

○
○

50部作成
署名(同)事務5部
(小形事務官)

file 17

返還協定調印式
(当日のロジスティックス案)

昭和46. 6. 17
アメリカ局北米第一課

1. 6月17日(木)

- 19:00 北米一課、条約課担当官本省発
- 19:05 同総理官邸着
(各担当官各配置につく。)
- 20:25 星立法院議長、平田主席判事(瀬長復帰準備
委顧問代理)琉球政府東京事務所発(警護つ
き。)
- 20:30 同総理官邸着
(到着後/階喫煙室へ案内)
- (20:30 臨時閣議)
- 20:30 マイヤー大使以下米側調印式参列者同大使公邸発
(コソウを組んで出発。機動隊/コ大隊等
護衛つき)
(経路 公邸-飯倉ランプから高速道路へ入り、
芝公園ランプで高速道路を下り、同ランプ
より逆方向の高速道路を下り、霞ヶ関ラン
プを出て官邸へ)
- 20:45 同大使以下総理公邸着
(到着後2階大客間米側控室へ案内)

- 20:55 出席者調印式場へ
- 21:00 調印式開会
(別紙/式次第参照)
- 21:40 調印式閉会
- 21:50 マイヤー大使以下米側一行総理官邸発米大使公
邸へ
(往路と逆経路)
- 21:55 星立法院議長、平田判事、瀬長顧問代理総理官
邸発琉政東京事務所へ
(日本側出席者適宜総理官邸発)

2. 外務省関係者

(1) 調印式参列者

- 竹内政務次官
- 森 事務次官
- 高瀬大使
- 東郷大使
- 吉野アメリカ局長
- 井川条約局長
- 千葉北米第一課長(進行係)
- 中島条約課長

(2) 担当事務官

(1) 官邸内待機者

松田(米保)、安藤、森本、池田(米北ノ)、池田、
新井、砂見、工藤、山岸(条約局、文書課)
大井、鹿野谷(情道)

(2) 調印式場内

大鷹報道課長、谷口事務官、加藤、田中(米北ノ)
一直通電話係

有馬、柳井(条条)

3. (3) アメリカ局(事務局)

米北ノ事務官全員待機
(直通電話責任者 佐藤、古田、有地)

3. (4) 米側出席者

別紙 2

4. 式場見取図

別紙 3

5. デモ状況

別紙 4

別紙 1

調印式次才

21.00 閣僚入場, 着席

0.05 総理, 官房長官, 外務大臣,

マイヤー大使入場, 着席

~~...~~

国歌吹奏(君が代, 米国国歌の順)

0.10 ロジャース長官挨拶

愛知大臣挨拶

0.17 協定調印

0.18 1/2 佐藤総理挨拶

0.22 1/2 ニクソン大統領挨拶

0.25 その他の関連文書署名

0.33 愛知大臣挨拶

0.34 マイヤー大使挨拶

0.38 乾杯(総理の発声による)

退 場

別紙 2

米側出席者リスト

46. 6. 17. 現在

米側出席者 (前列着席者 序列)

1. Ambassador Armin H. Meyer
2. Minister Richard L. Sneider
3. Lieutenant General James P. Lampert, United States Army
4. Lieutenant General G. M. Graham, United States Air Force
5. Mr. Alan Carter, Minister-Counselor for Public Affairs,
6. Vice Admiral Walter L. Curtis, United States Navy
7. Major General Richard M. Lee, United States Army
8. Mr. Howard Meyers, Political/Military Counselor
9. Mr. William C. Sherman, Political Counselor
10. Mr. Peter W. Lande, Economic Counselor

米側その他出席者 (後列. 順序不同)

在京米大使館

- Mr. Charles A. Schmitz, Legal Adviser
- Mr. W. Lawrence Dutton, Jr., First Secretary
- Mr. James J. Wickel, Special Assistant
- Mr. Dalton V. Killion, Second Secretary
- Mr. Thomas Parker, Jr., Second Secretary
- Mr. David I. Hitchcock, First Secretary

沖縄返還交渉軍事顧問団

- Colonel C. Griffin Moody, United States Marine Corps
- Captain Robert J. Harlow, United States Navy

在日米軍

- Colonel Charles S. Townshehd, United States Air Force

沖縄

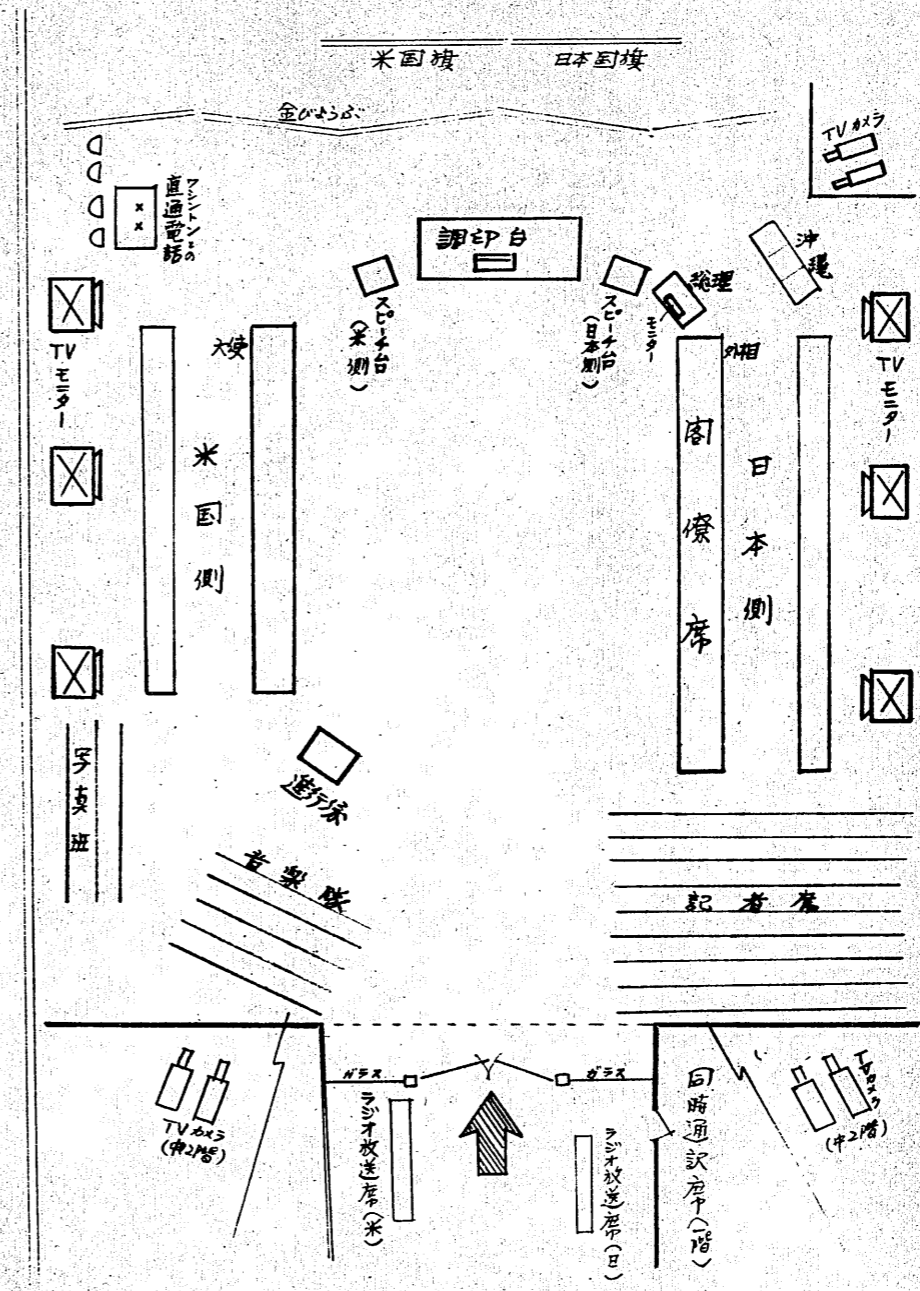
- Colonel John A. Meads, Jr., United States Army

國務省

- Mr. Charles Bevans, State Department

別紙 3

調印式場図



46.6.15 備・連絡 **6.17 沖縄返還協定調印阻止斗争一覽図**

→ 総評

主催	反安保全国実行委員会 事務局長 牛乳敦巳
時間	集合 P 5.00 開会 P 6.00 予毛 P 7.15 解散 P 9.00
人員	35,000名
現費	新宿 コス 大木素之 渋谷 コス 半越実雄 恵比寿 コス 伊藤 茂
会場	代々木公園B地区
解散地	新宿 新田裏 辰野中道 渋谷 新田裏 公務員 恵比寿 恵比寿 公務員

→ 全共斗争

主催	全国県反戦 今野 求 全国全共斗 山本義隆 東京入管斗 横井 勝 関東反軍委 小西 誠
時間	集合 P 4.30 開会 P 5.00 予毛 P 7.30 解散 P 9.00
人員	6,000名
現費	主催者と同じ
会場	明治公園(聖若瑟堂前)
解散地	日比谷公園西幸門

→ 解放派

主催	6.17 実行委員会 代表 洪口竜太
時間	集合 P 6.00 開会 P 6.30 予毛 P 7.15 解散 P 8.45
人員	1,000名
現費	洪口竜太
会場	宮下公園
解散地	日比谷公園西幸門

→ 代々木系学生連

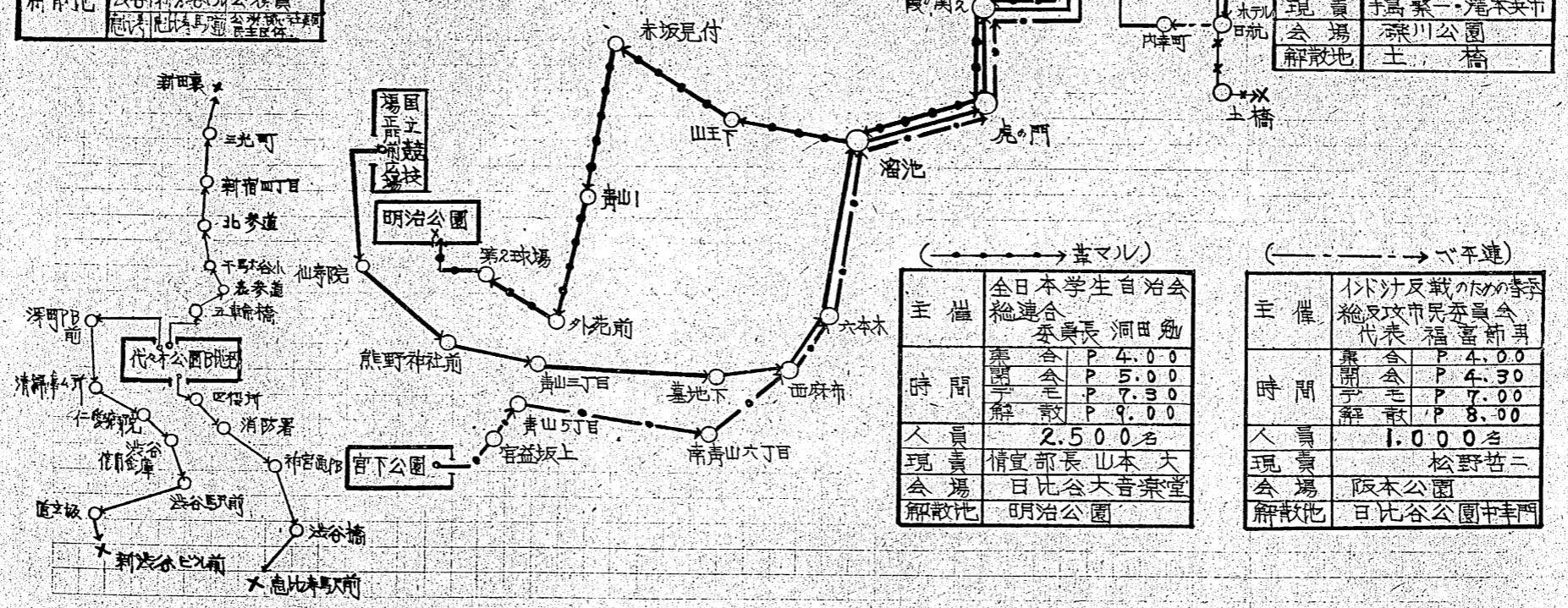
主催	全日本学生自治会総連合 委員長 早乙女 裕
時間	集合 P 6.00 開会 P 6.30 予毛 P 7.30 解散 P 9.00
人員	5,000名
現費	手島繁一・滝本英市
会場	森川公園
解散地	土橋

→ 革マル

主催	全日本学生自治会総連合 委員長 洞田 勉
時間	集合 P 4.00 開会 P 5.00 予毛 P 7.30 解散 P 9.00
人員	2,500名
現費	情宣部長 山本 大
会場	日比谷大音楽堂
解散地	明治公園

→ 平連

主催	小沢斗反戦のための青年総反攻市民委員会 代表 福喜節男
時間	集合 P 4.00 開会 P 4.30 予毛 P 7.00 解散 P 8.00
人員	1,000名
現費	松野哲二
会場	阪本公園
解散地	日比谷公園中幸門



沖縄返還協定調印式 出席について

1. 調印式日時 昭和46年6月17日(木)
午後9時より、約40分間

1. 総理官邸への集合時間 午後 時 分頃
までき官邸へ集合下さい。
当日はデモンストリ、混雑が予想されます。

1. 官邸での控室 1階喫煙室。

1. 入場用記章 同封のラベットを必ず装着して下さい。

1. その他 同封の資料を必ず参照下さい。

各人別に

(外務省関係者、各事務へ配布)

返還協定調印式(当日のロジスティクス案)記載内容の訂正について

昭和46.6.17

アミカ局北米第一課

つきに添付した標記印刷物2ページ目、2. 外務省関係者(1)の記載内

容をつぎのとおり訂正願います。

1. 井川条約局長のつぎに、和田情報文化局長、橋本アミカ局参事官を

追記する。

2. 千葉北米第一課長(進行係)のあ
に「事務当局者として」と挿入する。

「調印式」記載内容の訂正について

昭和四十六・六・一七

外務省

さきに配付しました「調印式」の表紙(一ページ)の「出席者」(一)(二)の記載内容を(三)の
とおり訂正させていただきます。

一、井川条約局長の所に和田情報文化

局長の欄 アメリカ局参事官を追記する。

二、中島条約課長の所に「事務当局」と

しての語句を挿入する。

外務省

沖縄返還協定調印式における注意事項

- 一、調印式参列者は、当日（六月十七日）午後八時四十五分までに、首相官邸に到着して下さい（時間厳守のこと）。官邸喫煙室にて一時待機のと八時五十五分に調印式場（ホール）へご案内します。
- 二、八時五十分より一部テレビの放映が開始されますので式場内での行動にはご注意ください。
- 三、また式場内は禁煙となっております。
- 三、服装は、平服（ダーク・スーツ）とし、必らず（銀布の入れ）記章を着けて下さい。
- 四、調印式終了後、大食堂に飲物を準備しております。

（同封）

- 。調印式次第
- 。式場略図

コ

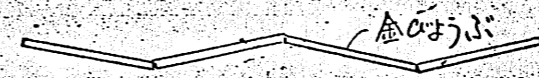
四

PRINTED MATTERS

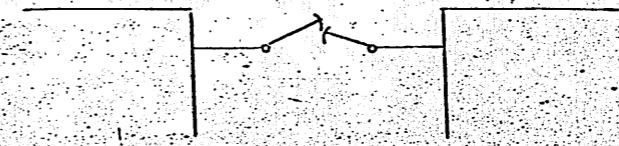
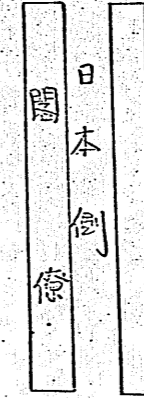
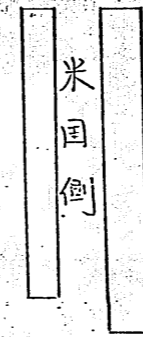
別添

調印式次第

- 21.00 閣僚入場，着席
- 0.05 総理，官房長官，外務大臣，
マイヤー大使入場，着席
- ~~0.10~~
- 0.10 国歌吹奏（君が代，米国国歌の順）
ロジャース長官挨拶
- 愛知大臣挨拶
- 0.17 協定調印
- 0.18 $\frac{1}{2}$ 佐藤総理挨拶
- 0.22 $\frac{1}{2}$ ニクソン大統領挨拶
- 0.25 その他の関連文書署名
- 0.33 愛知大臣挨拶
- 0.34 マイヤー大使挨拶
- 0.38 乾杯（総理の発声による）
- 退 場



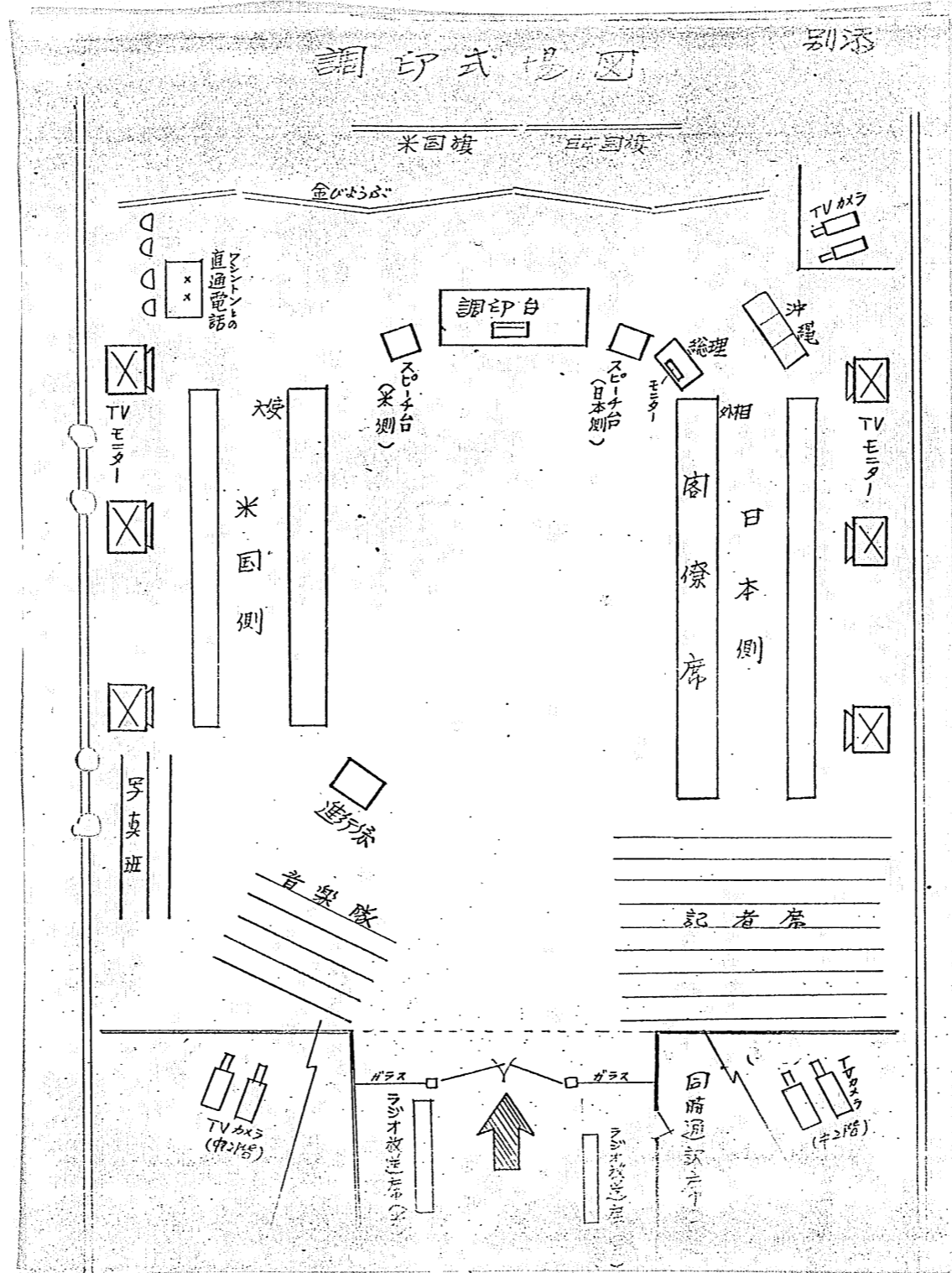
調印台

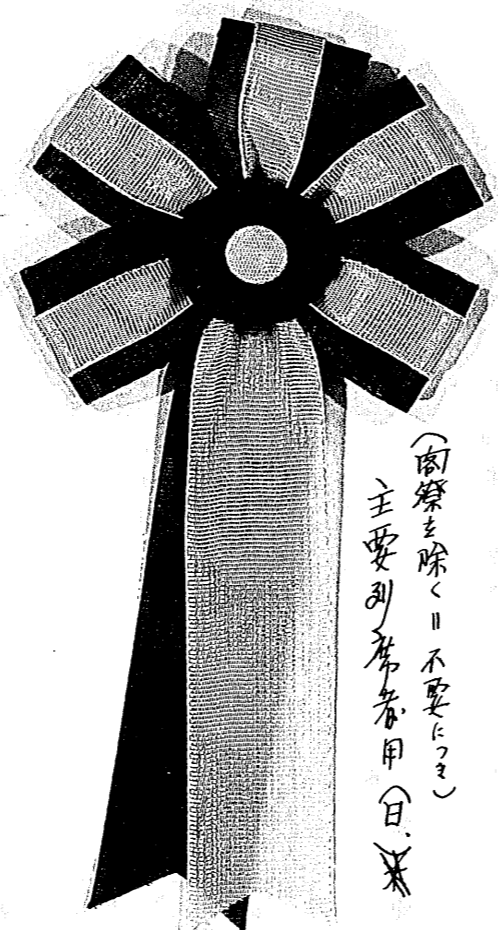


官邸大広間
(ホール)

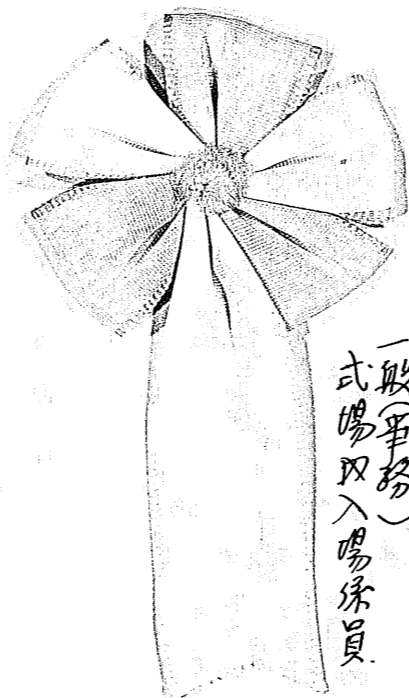
調印式場図

別添

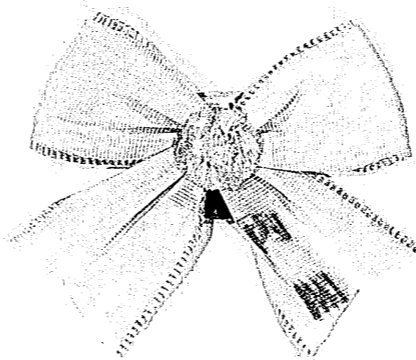




(肉祭を除く) 不要(トマ)
主要列席者用(白)



一般(平務)
式場双入場係員



式場外
官印入場者

記者用は
黄色ロゼット
と同型の

(全部
官印配布)